

3. 11東北地方太平洋沖地震対応 ＜災害応急用ポンプ貸出し状況＞

平成23年3月11日(金)に三陸沖を震源に国内観測史上最大のM9.0の地震が発生しました。この地震により、東北地方から関東地方の太平洋沿岸部を中心に、地震に伴う津波が発生し、農地や排水機場等が被災し、一部の排水施設が不能となりました。

土地改良技術事務所では、農地の湛水排除、排水機場の排水機能の確保、降雨や大潮等海面上昇による二次災害防止等のため、災害応急用ポンプの貸し出しを行っています。

津波の被災地域は、太平洋沿岸部と広大にわたり、ポンプの貸し出し要請が多く、ポンプが不足する事態となったことから、関東・北陸・東海・近畿・中国四国・九州農政局土地改良技術事務所からポンプ68台を借りて対応しています。

また、4月の余震により、土砂崩れにより水路が寸断された地域へ農業用水確保のため、災害応急用ポンプの貸し出しも行っています。

